

岡山ESDプロジェクト参加事業報告(1)

環境カウンセラー 浅野浩一

1. 事業のねらい

基本として一般の人々を対象に、地域の仕組みや様々な地域の状態を知ること、**次世代に向けての考え方**を学び、持続可能な共生社会に貢献する気付きを受講生に提供します。

2. 第1弾(全3弾) 『親子でお魚調査隊 in 建部』

共生をテーマに、一般市民を対象とした学習講座を、平成 23 年 8 月 28 日(日)に開催しました。『夏休み最後の企画!』と言うことで小学生を中心とした親子を募集したところ、大人 15 人、子ども 12 人の計 27 人もの人々に集まって頂きました。講師は、環境カウンセラーの山田哲弘先生(環境学習センター アスエコ所属)で、とてもすばらしい進め方でした。大人も子ども達も最後まで笑顔で楽しんで頂いたようです(大人は少し疲れたかも……)。山田先生ありがとうございました。

午前中は「田地子川」で魚捕りでしたが、親御さんの方が燃えていたように見えました。午後は「めだかの学校」で、お魚クイズゲームや水族館でお魚学習等、生き物の種類や特徴、生きている場所など、生き物の「つながり」や「私たちは生き物を守るため何ができるか」等、ディスカッションし、大人も子ども達も自然との共生を学ぶことが出来たようです。本当によい 1 日だったように思います。

《学習講座の風景》



魚をとるぞ～(田地子川より)



捕獲した魚でお勉強(田地子川より)



お魚クイズゲーム(めだかの学校より)



水族館でお魚学習(めだかの学校より)

3. まとめ

第1弾は、成功したのではないかと思います。やはり、大人よりも子ども達の方が、現実をよく見ていたように思います。まとめでは「みんなで決めたルールをみんなで守る!こと」を発表した子どももいました。今回参加した子ども達が、この先、「未来を切り開いて行くだなあ!」と感じられる1日でした。